第36回 農業委員会総会議事録

令和5年6月26日開会

中標津町農業委員会

令和5年6月26日、第36回中標津町農業委員会総会を中標津町議事堂において開催、農業委員を招集する。

本日出席した委員

- 1 番 二 瓶 裕 貴
- 2 番 横 田 千 秋
- 3 番 一 欠 員 一
- 4 番 長谷川 孝 二
- 5 番 田 中 洋 希
- 6 番 竹 村 聡
- 7 番 武 田 健 治
- 8 番 田 中 世 一
- 10 番 須 崎 智
- 11 番 和 泉 光 広
- 12 番 後藤田 宏 幸
- 13 番 高 橋 正 一
- 14 番 赤波江 信 二
- 15 番 小 林 亨
- 16 番 中 村 正 生
- 17 番 笠 原 康 博
- 18 番 本 田 信 幸

本日欠席した委員

- 9 番 瀧 本 和 男

附議した案件

- (イ) 議案第196号 農地法第18条第6項の規定による解約通知について
- (ロ) 議案第197号 現況証明願いについて
- (ハ) 議案第198号 農地法第3条の規定による許可申請について
- (ニ) 議案第199号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の取り消しについて
- (ホ) 議案第200号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について
- (ヘ) 議案第201号 農地法第6条の規定に基づく農地所有適格法人の定期報告による要件の確認について
- (ト) 議案第202号 賃借料情報の提供について
- (チ) 報告第77号 農地委員会開催報告について
- (リ) 報告第78号 農地法第4条の規定による農地転用許可後の事業完了届について
- (ヌ) 報告第79号 農業経営改善計画認定について

本日出席した職員

事務局 長	杉 山 隆
庶務 係 長	葛 西 利 光
農 地 係 長	吉 田 佳 弘
係	齋 藤 光 代

(開 会 10時30分)

議 長 定刻になりました。
ただいまの出席委員は、16名でございます。
定足数に達しておりますので、会議は成立致します。
ただ今から、第36回中標津町農業委員会総会を開会致します。
本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。
議事日程に従い、ただちに会議に入ります。
日程1「議事録署名委員の指名について」を議題に供します。
会議規則第24条第2項の規定により、議事録署名委員は議長において指名を致します。
10番、須崎 智 委員。
11番、和泉 光広 委員。
以上、2名を指名致します。
日程2「会務報告」を事務局長から報告致します。

事務局長 5月26日の総会以降につきまして、会務報告をいたします。項目につきましては、お配りの資料をご覧くださいと存じます。はじめに、5月30日北海道農業会議主催によります「北海道選出国會議員要請集会」及び全国農業会議所主催によります「令和5年度全国農業委員会会長大会」が東京都内で開催され、会長と事務局長が出席しました。千代田区の星陵会館で開催された北海道選出国會議員要請集会では、全道から農業委員会関係者187名が参加し、「令和6年度農業政策・予算に関する要望」を、出席した国會議員及び議員秘書に対し与野党別に行ってまいりました。その後、文京区の文京シビックホールに会場を移し開催された「令和5年度全国農業委員会会長大会」では、全国から関係者約1800人が結集し、農業・農村の課題を幅広く汲み上げた政策提案、地域の農地を活かし、持続可能な農業・農村を創る全国運動を推進するための申し合わせ決議など、4つの議案が承認されました。大会終了後には、衆議院第一議員会館へ移動し伊東良孝衆議院議員との意見交換会において、令和6年度農業施策・予算に関する根室地方農業委員会連合会の独自要望書の提出及び食料の安全保障の確立、農家負担の軽減を図る生産資材高騰対策等の問題解決について要請を行ってまいりました。つぎに、6月1日に中標津町交流センターにおきまして、計根別農業協同組合通常総会が、また、6月8

日に中標津町総合文化会館におきまして、中標津町農業協同組合の通常総会が開催され、それぞれ会長が出席しております。つぎに、6月21日に北海道農業会議 第95回総会が、また、翌22日には第44回北海道農業者年金協議会総会が札幌市にて開催され、それぞれ会長が出席しております。以上で会務報告を終わります。

議 長 以上で、会務報告を終わります。
日程3、議案第196号「農地法第18条第6項の規定による解約通知について」を上程致します。(1)について、事務局から説明をお願いします。

農地係長 上程になりました議案第196号、農地法第18条第6項の規定による解約通知(1)について、事務局よりご説明申し上げます。2ページをお開きください。

(1) 1、当事者の住所、氏名。

貸主、中標津町〇〇〇条〇〇丁目〇番地、〇〇 〇〇。

借主、中標津町字〇〇〇〇線〇〇番地〇、〇〇 〇〇。

2、解約する土地、〇〇〇番〇、現況地目、畑、面積38,136㎡、利用目的、牧草畑。3、利用権の種類、賃貸借権。4、契約期間、令和4年6月1日から令和9年5月31日まで。5、合意解約成立の日、令和5年5月28日。6、解約の理由、合意解約。

この案件につきましては、議案第200号(2)に関連するもので、現在賃貸借している農地について、借主に所有権移転するため、期間内解約するものです。以上賃貸借の解約が成立しておりますのでご審議願います。

議 長 説明が終わりましたので、質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議 長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。本案は原案のとおり決すること、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議 長 ご異議ないものと認めます。よって本案は原案のとおり、可決されました。
日程4、議案第197号「現況証明願いについて」を上程致します。なお、本案件につきましては、(1)(2)(3)の3回に分けて審議を致します。(1)について、地区推進班から説明をお願いします。

(挙手あり) 竹村委員。

- 竹村委員 上程になりました議案第197号「現況証明願いについて」(1)について説明いたします。4ページをお開きください。
- (1) 1、申請人の住所、氏名。
標津郡標津町〇〇条〇〇丁目〇番〇〇-〇号、〇〇〇〇(株)、代表取締役、〇〇〇〇。
- 2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、原野、現況、農地・採草放牧地以外、面積18,597㎡内18,524㎡、利用状況、原野、他1筆。3、申請の理由。砂利採取計画認可申請のため。4、見取図は5ページのとおりです。本案件につきましては、砂利採取法に基づく、砂利採取計画認可申請を行うため申請があったものです。当該地は、農業振興地域内の農用地区域となっておりますが、公簿が原野であり、現況も原野であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。令和5年6月14日、第3地区推進班で確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。以上です。
- 議 長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。
(全委員) 「質疑なし」の声
- 議 長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
議案第197号(1)について、これを原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。
- (全委員) 「異議なし」の声
- 議 長 ご異議ないものと認めます。
よって本案は原案のとおり、可決されました。ここで、会議規則第16条の規定により、〇番、〇〇委員の退席をお願い致します。
- (〇〇委員退席)
- 議 長 (2)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり)長谷川委員。
- 長谷川委員 上程になりました議案第197号(2)について説明いたします。6ページをお開きください。
- (2) 1、申請人の住所、氏名。
中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇。
- 2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番、公簿、牧場、現況、農地・採草放牧地以外、面積833㎡。利用状況、原野、他1筆。3、申請の理由。地目変更登記申請のため。4、見取図は7ページのとおりです。

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。当該地は農業振興地域内の農用地区域となっており、公簿が牧場ですが、現況が山林原野であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。令和5年5月17日、第4地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(2)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
議案第197号(2)について、これを原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。よって本案は原案のとおり、可決されました。

(〇〇委員、議席へ着席)

議長 〇〇委員に申し上げます。本案は原案のとおり可決されました。
(3)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり)和泉委員。

和泉委員 上程になりました議案第197号(3)について説明いたします。8ページをお開きください。

(3)1、申請人の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、農地・採草放牧地以外、面積6,470㎡。利用状況、山林原野。3、申請の理由。地目変更登記申請のため。4、見取図は9ページのとおりです。

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。当該地は農業振興地域内の農用地区域外となっており、公簿が畑ですが、現況が山林原野であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。令和5年5月17日、第5地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(3)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
議案第197号(3)について、これを原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。よって本案は原案のとおり、可決されました。
日程5、議案第198号「農地法第3条の規定による許可申請について」を上程致します。(1)について内容を地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり) 武田委員。

武田委員 上程になりました議案第194号「農地法第3条の規定による許可申請について」(1)について説明いたします。11ページをお開きください。

(1) 1、当事者の住所、氏名、年齢、職業。
貸主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇、〇〇歳、農業。
借主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、(株)〇〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇〇。
2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積57,149㎡、利用目的、牧草畑、他14筆、計342,364㎡。3、許可を受けようとする事由。
貸主、農地所有適格法人へ使用貸借を再設定するもの。借主、使用貸借を受け農業経営を行うもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、使用貸借。5、期間、令和5年7月1日から令和15年6月30日まで。6当事者の経営状況。構成員、3人、農従者、3人、経営地、計342,364㎡、家畜、牛1,150頭。9、見取図については、13ページのとおりとなっております。
この案件につきましては、農地所有適格法人に使用貸借している農地について、再度使用貸借の設定するものであります。別添の調査書のとおり、農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
本案は原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。よって本案は原案のとおり、可決されました。
日程6、議案第199号「農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の取り消しについて」を上程致します。(1)について地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり)高橋委員。

高橋委員 上程になりました議案第199号「農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の取り消しについて」(1)について、説明いたします。

15ページをお開きください。

譲渡人、中標津町字〇〇〇〇線北〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇線〇〇番地〇、(有)〇〇〇〇、取締役、〇〇 〇・〇・〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇、公簿、山林、現況、畑、面積38,376㎡、利用目的、牧草畑、他4筆、計165,284㎡。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、所有農地を近隣農地所有適格法人へ譲渡するもの。譲受人、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。所有権の移転。5、価格。8,191,000円。6、資金調達方法。スーパーL資金、8,100,000円、自己資金、91,000円。7、当事者の経営状況。当事者の経営状況。構成員、6人、農従者、6人、経営地、計1,825,520㎡、家畜、牛245頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。

この案件につきましては、議案第200号(3)に関連するもので、令和4年12月23日開催の第30回中標津町農業委員会総会議案第168号(4)で審議されたのち承認され、令和4年12月26日付け中標津町告示第号により公告したのですが、所有権移転登記前に当事者同士の合意により分筆登記を行い面積が変更されてしまったことから、集積計画どおりの手続きが行なえなくなったため、再度集積計画を作成するために取り消すものです。

以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
本案は原案のとおり承認することに、ご異議ございませんか。

議長 ご異議ないものと認めます。よって本案は原案のとおり、承認されました。
日程7、議案第200号「農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用

土地利用集積計画の決定について」を上程致します。なお、本案件につきましては、(1) から (3)、(4 から (1 1)、(1 2) から (1 5) の 3 回に分けて審議を致します。(1) について地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 赤波江委員。

赤波江委員 上程になりました議案第 2 0 0 号「農業経営基盤強化促進法第 1 8 条の規定による農用地利用集積計画の決定について」(1) について説明いたします。議案の 17 ページをお開きください。

(1) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地、〇〇 〇、〇〇歳。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積 118,548 m²、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、所有農地を近隣農家へ譲渡するもの。譲受人、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。所有権の移転。5、価格。8,772,000 円。6、資金調達方法。スーパー L 資金、8,700,000 円、自己資金、72,000 円。7、当事者の経営状況。世帯員、6 人、農従者、4 人、経営地、計 1,158,198 m²、家畜、牛 163 頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、18 ページのとおりです。

この案件につきましては、賃貸借していた農地を所有権移転するものであり、別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 3 項の各要件を満たしているものと判断いたしました。以上です。

議 長 説明が終わりましたので、(1) の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議 長 なければ質疑を打ち切ります。

(2) について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 中村委員。

中村委員 上程になりました議案第 2 0 0 号 (2) について、説明いたします。

議案の 19 ページをお開きください。

譲渡人、中標津町〇〇〇条〇〇丁目〇番地、〇〇 〇〇、〇〇歳。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇線〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積 38,136 m²、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、所有農地を近隣農家へ譲渡するもの。譲受人、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転

しようとする契約の内容。所有権の移転。5、価格。2,898,000円。6、資金調達方法。自己資金。7、当事者の経営状況。当事者の経営状況。世帯員、6人、農従者、4人、経営地、計508,537㎡、家畜、牛50頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、20ページのとおりです。

この案件につきましては、賃貸借していた農地を所有権移転するものであり、別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(2)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。

(3)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 高橋委員。

高橋委員 上程になりました議案第200号(3)について、説明いたします。

21ページをお開きください。

譲渡人、中標津町字○○○○線北○○番地○、○○ ○○、○○歳。

譲受人、中標津町字○○○○線○○番地○、(有)○○○○、取締役、○○ ○・○・○。

2、土地の表示。字○○○○○番○、公簿、山林、現況、畑、面積38,376㎡、利用目的、牧草畑、他4筆、計160,670㎡。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、所有農地を近隣農地所有適格法人へ譲渡するもの。譲受人、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。所有権の移転。5、価格。8,191,000円。6、資金調達方法。スーパーL資金、8,100,000円、自己資金、91,000円。7、当事者の経営状況。当事者の経営状況。構成員、6人、農従者、6人、経営地、計1,974,577㎡、家畜、牛718頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。

この案件につきましては、○○氏より、所有農地の一部を売り払いたい旨の申し出があったため、あっせん会議を開催し、譲受人を決定したものであります。別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。

議長 説明が終わりましたので、(3)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。

議案第200号(1)から(3)について、これを原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。
よって本案は原案のとおり、可決されました。ここで、会議規則第16条の規定により、2番、〇〇委員の退席をお願い致します。

(〇〇委員退席)

議長 (4)から(11)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり) 笠原委員。

笠原委員 上程になりました議案第200号(4)から(11)について、説明いたします。23ページをお開きください。

(4) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

貸主、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇、公簿、山林、現況、畑、面積3,352㎡、利用目的、牧草畑、他3筆、計35,360㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、期間満了により賃貸借を再設定するもの。借主、期間満了により賃貸借を再設定するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和5年7月1日から令和10年6月30日まで。6、価格。年88,000円。7、資金調達方法。自己資金。8、当事者の経営状況。世帯員、3人、農従者、3人、経営地、計603,088.41㎡、家畜、牛76頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、24ページのとおりです。この案件につきましては、賃貸借の期間満了に伴い、再設定するものであり、別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。25ページをお開きください。

(5) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

貸主、中標津町字〇〇〇〇〇線〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、山林、現況、畑、面積73,908㎡内18,000㎡、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。貸主、期間満了により賃貸借を再設定するもの。借主、期間満了により賃貸借を再設定するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和5年7月1日から令和6年6月30日まで。6、価格。

年 72,000 円。7、資金調達方法。自己資金。8、当事者の経営状況。世帯員、4 人、農従者、2 人、経営地、計 622,969 m²、家畜、牛 64 頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、26 ページのとおりです。

この案件につきましては、賃貸借の期間満了に伴い、再設定するものであり、別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第 18 条第 3 項の各要件を満たしているものと判断いたしました。27 ページをお開きください。

(6) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

貸主、中標津町字○○○○○○番地○、○○ ○、○○歳。

借主、中標津町字○○○○番地、(有)○○○○、代表取締役、○○ ○○。

2、土地の表示。字○○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積 14,991 m²、内 13,900 m²、利用目的、牧草畑、他 10 筆、計 105,913 m²。3、許可を受けようとする事由。貸主、所有農地を近隣農地所有適格法人に賃貸借するもの。借主、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和 5 年 7 月 1 日から令和 10 年 6 月 30 日まで。6、価格。年 376,000 円。7、資金調達方法。自己資金。8、当事者の経営状況。構成員、1 人、農従者、1 人、経営地、計 1,589,166 m²、家畜、牛 326 頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、29 ページのとおりです。この案件につきましては、青木氏の所有農地の一部を近隣農家に賃貸借するものであり、別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第 18 条第 3 項の各要件を満たしているものと判断いたしました。30 ページをお開きください。

(7) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

借主、中標津町○○条○○○丁目○番地○、○○ ○○○、○○歳。

借主、中標津町字○○○○○○番地○、○○ ○、○○歳。

2、土地の表示。字○○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積 48,742 m²、利用目的、牧草畑、他 5 筆、計 128,311.84 m²。3、許可を受けようとする事由。貸主、所有農地を近隣農家に賃貸借するもの。借主、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和 5 年 7 月 1 日から令和 8 年 6 月 30 日まで。6、価格。年 471,000 円。7、資金調達方法。自己資金。8、当事者の経営状況。世帯員、2 人、農従者、1 人、経営地、計 568,369 m²、家畜、牛 108 頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、35 ページのとおりです。

なお、(8) から (10) につきましても貸主が同一であり、見取図も 35 ページのとおりとなっておりますので、貸主の氏名等省略し、一括してご説明いたします。31 ページをお開きください。

(8) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

借主、中標津町字○○○○○○番地○、○○ ○○、○○歳。

2、土地の表示。字○○○○○○番、公簿、畑、現況、畑、面積 16,957 m²内 14,200 m²、利用目的、牧草畑、他 2 筆、計 81,100 m²。3、許可を受けようと

する事由。貸主、所有農地を近隣農家に賃貸借するもの。借主、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和5年7月1日から令和8年6月30日まで。6、価格。年283,000円。7、資金調達方法。自己資金。8、当事者の経営状況。世帯員、9人、農従者、5人、経営地、計676,643㎡、家畜、牛108頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。32ページをお開きください。

(9) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

借主、中標津町字○○○○番地、(旬)○○○○、代表取締役、○○ ○○。

2、土地の表示。字○○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積59,405㎡内52,700㎡、利用目的、牧草畑、他5筆、計140,400㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、所有農地を近隣農地所有適格法人に賃貸借するもの。借主、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和5年7月1日から令和8年6月30日まで。6、価格。年450,000円。7、資金調達方法。自己資金。8、当事者の経営状況。構成員、1人、農従者、1人、経営地、計1,589,166㎡、家畜、牛326頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。

34ページをお開きください。

(10) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

借主、中標津町字○○○○番地、○○ ○○、○○歳。

2、土地の表示。字○○○○○○番、公簿、畑、現況、畑、面積17,560㎡、利用目的、牧草畑、他1筆、計48,113㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、所有農地を近隣農家に賃貸借するもの。借主、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和5年7月1日から令和8年6月30日まで。6、価格。年172,000円。7、資金調達方法。自己資金。8、当事者の経営状況。世帯員、4人、農従者、3人、経営地、計707,666㎡、家畜、牛135頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。以上の4件につきましては、○○氏から所有農地を賃貸借したい旨の申し出があり、令和4年10月18日にあっせん会議を開催し、貸主を決定したものです。別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。

36ページをお開きください。

(11) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、川上郡標茶町○○丁目○○番地、○○○ ○○。

譲受人、中標津町字○○○○○○番地、○○○ ○○、○○歳。

2、土地の表示。字○○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積16,591㎡、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、所有農地を近隣農家へ譲渡するもの。譲受人、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。所有権の移転。5、価格。1,289,000円。6、資金調達方法。スーパーL資金、1,200,000円、自己資金、89,000円。7、譲

受人の経営状況。世帯員、7人、農従者4人、経営地、計857,960㎡、家畜、牛頭279頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、37ページのとおりです。

この案件につきましては、賃貸借していた農地を所有権移転するものであり、別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(4)から(11)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
議案第200号(4)から(11)について、これを原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。よって本案は原案のとおり、可決されました。
(〇〇委員、議席へ着席)

議長 〇〇委員に申し上げます。本案は原案のとおり可決されました。
(12)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり) 竹村委員。

竹村委員 上程になりました議案第200号(12)について、説明いたします。議案の38ページをお開きください。

(12) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、札幌市中央区北5条西6丁目1番地23、(公財)北海道農業公社 理事長、小田原 輝和。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積31,098㎡、利用目的、牧草畑、他4筆、計80,741㎡。3、許可を受けようとする事由。

譲渡人、保有合理化事業により売り渡しするもの。譲受人、保有合理化事業により借受していた農地を買い受けするもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。所有権の移転。5、価格。6,215,000円。6、資金調達方法。スーパーL資金、6,200,000円、自己資金15,000円。7、譲受人の経営状況。世帯員、8人、農従者4人、経営地、計1,074,485㎡、家畜、牛頭202頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、39ページのとおりです。この案件につきましては、平成30年度の農地保有合理化事業において、

北海道農業公社が買入した農地を、あっせん協議において決定した借主に賃貸借していたものであり、このたび5年間の賃貸借契約期間が満了となるため、借主に売り渡すものです。別添調査書のとおり農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(12)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。
(13)(14)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり) 二瓶委員。

二瓶委員 上程になりました議案第200号(13)(14)について、説明いたします。
40ページをお開きください。

(13) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

貸主、中標津町字〇〇〇〇線〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積33,847㎡、利用目的、牧草畑、他5筆、計92,460㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、所有農地を近隣農家に賃貸借するもの。借主、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和5年7月1日から令和8年6月30日まで。6、価格。年254,000円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。世帯員、6人、農従者、2人、経営地、計560,508㎡、家畜、牛82頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、41ページのとおりです。ここの案件につきましては、〇〇氏の農地の一部を近隣農家に賃貸借するものであり、別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。42ページをお開きください。

(14) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

貸主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積45,365㎡、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。貸主、期間満了に伴い賃貸借を再設定するもの。借主、期間満了に伴い賃貸借を再設定するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和5年7月1日から令和8年6月30日まで。6、価格。年95,000円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。世帯員、3人、農従者、3人、経営地、計496,200.84㎡、家畜、牛73頭。9、適用。農業経営基

盤強化促進事業。10、見取図は、43ページのとおりです。この案件につきましては、賃貸借の期間満了に伴い、再設定するものであり、別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(13)(14)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。
(15)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり) 和泉委員。

和泉委員 上程になりました議案第200号(15)について、説明いたします。44ページをお開きください。

(15)1、当事者の住所、氏名、年齢。

貸主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇〇〇、〇〇歳。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番、公簿、山林、現況、畑、面積6,313㎡内1,213㎡、利用目的、牧草畑、他2筆、計18,458㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、期間満了に伴い賃貸借を再設定するもの。借主、期間満了に伴い賃貸借を再設定するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和5年7月1日から令和10年6月30日まで。6、価格。年45,000円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。世帯員、2人、農従者、1人、経営地、計112,039㎡、家畜、牛0頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、45ページのとおりです。この案件につきましては、賃貸借の期間満了に伴い、再設定するものであり、別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(15)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
議案第200号(12)から(15)について、これを原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

情報を提供すること。」とされていることから農地保有合理化事業等、通常の農業者同士の賃貸借ではない案件を除いた賃借料を提供するとの結論としたところです。以上、農地委員会の開催報告いたします。

議長 報告が終わりましたので、質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。以上で農地委員会の報告を終わります。
日程10、議案第202号「賃借料情報の提供について」を上程致します。
提案内容を事務局から説明願います。
(挙手あり) 農地係長。

農地係長 議案第202号「賃借料情報の提供について」事務局よりご説明致します。
52ページをご覧ください。標準小作料制度が廃止されたことから、農地法第52条に基づく地域における賃借料の目安になるものを農業委員会が提供することになっております。

中標津町賃借料情報

令和4年1月から令和4年12月までに締結または公告された農地法及び農業経営基盤強化促進法による賃貸借における10a当りの賃借料水準は、以下のとおりとなっております。なお、農地委員長から報告がありましたとおり、農業委員会の賃借料評価に当てはまらない、保有合理化事業による賃貸借、町営牧場の賃貸借などは、著しく賃借料水準を下げることから、除いて集計しております。総会承認後、農業委員会のホームページに掲載し公表するものであります。以上、説明とさせていただきます。

議長 説明が終わりましたので、質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
本案は原案のとおり提供することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。
よって本案は原案のとおり、可決されました。
日程11、報告第78号「農地法第4条の規定による農地転用許可後の事業完了届について」を議題に供します。(1)について内容を地区推進班から報告願

います。

(挙手あり) 横田委員。

横田委員 報告第78号「農地法第4条の規定による農地転用許可後の事業完了届について」(1)について説明いたします。54ページをお開きください。

(1) 1、届出人の住所、氏名。

中標津町字○○○○○○番地、○○ ○○。

2、許可年月日、許可番号。令和4年8月25日付、中農委4第令4-5号。

3、許可地の所在。中標津町字○○○○○○番○。4、転用目的、農業用施設建設。5、事業計画の期間。令和4年8月25日から令和5年3月31日まで。

6、事業完了年月日。令和4年11月30日。7、完了検査年月日につきましては、令和5年6月14日、第2地区推進班において現地確認を行い、計画通り整地された状態で完了されていたことを確認しております。以上報告いたします。

議長 報告が終わりましたので、質疑を受けたいと思います。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。

(2) から (6) について内容を地区推進班から報告願います。

(挙手あり) 武田委員。

武田委員 報告第78号(2)から(6)について説明いたします。55ページをお開きください。

(2) 1、届出人の住所、氏名。

中標津町○○○条○○丁目○○番地、○○ ○○。

2、許可年月日、許可番号。令和4年4月26日付、中農委4第令4-2号。

3、許可地の所在。中標津町字○○○○○○番○。4、転用目的、農業用施設建設。5、事業計画の期間。令和4年4月26日から令和4年11月30日まで。

6、事業完了年月日。令和4年11月30日。7、完了検査年月日につきましては、令和5年5月31日、第3地区推進班において現地確認を行い、計画通り整地された状態で完了されていたことを確認しております。

56ページをお開きください。

(3) 1、届出人の住所、氏名。

中標津町字○○○○○○番地○、(株)○○○○、代表取締役、○○ ○○。

2、許可年月日、許可番号。令和4年5月25日付、中農委4第令4-3号。

3、許可地の所在。中標津町字○○○○○○番○、他1筆。4、転用目的、農業用施設建設。5、事業計画の期間。令和4年5月25日から令和5年3月3

1日まで。6、事業完了年月日。令和5年3月31日。7、完了検査年月日につきましては、令和5年6月14日、第3地区推進班において現地確認を行い、計画通り整地された状態で完了されていたことを確認しております。

57ページをお開きください。

(4) 1、届出人の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、(株)〇〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇〇。

2、許可年月日、許可番号。令和4年5月25日付、中農委4第令4-4号。

3、許可地の所在。中標津町字〇〇〇〇〇〇番〇。4、転用目的、農業用施設建設。5、事業計画の期間。令和4年5月25日から令和5年3月31日まで。

6、事業完了年月日。令和4年9月30日。7、完了検査年月日につきましては、令和5年6月14日、第3地区推進班において現地確認を行い、計画通り整地された状態で完了されていたことを確認しております。

58ページをお開きください。

(5) 1、届出人の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、(株)〇〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇〇。

2、許可年月日、許可番号。令和3年11月25日付、中農委4第令3-8号。

3、許可地の所在。中標津町字〇〇〇〇〇〇番〇、他1筆。4、転用目的、農業用施設建設。5、事業計画の期間。令和3年11月25日から令和5年3月31日まで。6、事業完了年月日。令和5年3月31日。7、完了検査年月日につきましては、令和5年6月14日、第3地区推進班において現地確認を行い、計画通り整地された状態で完了されていたことを確認しております。

59ページをお開きください。

(6) 1、届出人の住所、氏名。

中標津町〇〇〇〇番地〇〇、(株)〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇〇。

2、許可年月日、許可番号。令和3年10月25日付、中農委4第令3-6号。

3、許可地の所在。中標津町〇〇〇〇番〇。4、転用目的、農業用施設建設。5、事業計画の期間。令和3年10月25日から令和5年3月31日まで。6、事業完了年月日。令和5年3月31日。7、完了検査年月日につきましては、令和5年6月14日、第3地区推進班において現地確認を行い、計画通り整地された状態で完了されていたことを確認しております。以上報告いたします。

議長 報告が終わりましたので、質疑を受けたいと思います。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。

(7) について内容を地区推進班から報告願います。

(挙手あり) 竹村委員。

竹村委員 報告第78号(7)について説明いたします。60ページをお開きください。
(2) 1、届出人の住所、氏名。
中標津町〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇。
2、許可年月日、許可番号。令和3年9月27日付、中農委4第令3-4号。
3、許可地の所在。中標津町〇〇〇〇番〇。4、転用目的、農業用施設建設。
5、事業計画の期間。令和3年9月27日から令和4年9月26日まで。6、
事業完了年月日。令和4年9月26日。7、完了検査年月日につきましては、
令和5年6月14日、第3地区推進班において現地確認を行い、計画通り整地
された状態で完了されていたことを確認しております。以上報告いたします。

議長 報告が終わりましたので、質疑を受けたいと思います。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。
以上で事業完了届についての報告を終わります。
日程12、報告第79号「農業経営改善計画認定について」を議題に供します。
内容を事務局から報告願います。
(挙手あり) 農地係長

農地係長 報告第79号「農業経営改善計画認定について」事務局よりご説明致します。
議案の62ページをお開きください。
今回につきましては、平成27年3月25日から令和5年5月2日付けで認
定のあった110件について記載しております。認定は101件、変更9件と
なっております。以上報告いたします。

議長 以上で、報告を終わります。
以上で、本総会に提出されました議案の審議は、すべて終了致しました。
これをもちまして、第36回総会を閉会致します。ご苦労さまでした。

(閉会 11時20分)

ここで今期最後の総会でありますので私の方から一言挨拶をさせていただきます。
この三年間は皆さんご承知のとおりコロナで始まりコロナで終わったとい
う形で、いろいろなことが中止となりました。その中で各委員の皆様におきま
しては様々な案件につきまして、何変わらず中標津町全体の農地をまとめて
頂きましてありがとうございました。農地法とかいろいろ変わりました、私た
ちのやることは何も変わらないんですけど、農地バンクを通しなさいという

ことになりましてまためんどくさくなりました。報告することがいっぱいありますし、3条で扱うことがかなり厳しくなります。そういうことも少しずつ勉強していただきながら、地権者の皆様には十分に説明し理解して頂きながら利用集積を進めて行ければいいなと思います。ただ私もやはりやっていることは変わらず皆さん努力しておりますので、腹立たしいところはあります。何も変わりませんが、いろんな制度だけ変えられて掻き回されているのかなと思います。北海道全体なかでも、中標津におきましても利用集積が十分に進んでいますし、これから農家が減った場合に、集積された農地をどういう風に守っていくかという別な角度の問題が出てくる可能性があります。そこをこれからまたこれだけ減ってしまった農家を守りながら、農地を後世に伝えていく大変な仕事を、メンバーは入れ変わりますが、皆さんとともに進めていかなければなりませんので、様々な研修を経て地域の皆さんに理解していただき、どういう風にまとめていくかということ、委員皆さんとともに事務局とともに検討しながら進んでいければなと思います。私もはあとという今は気持ちでいるんですけども、気持ちを新たに次の3年間を新しいメンバーとともに、中標津町農業委員会として地域の農地を守るために頑張っていきたいと思っておりますので、皆さんのご協力、今回退任される皆さんにも今後も含めて助言を頂きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。最後になりますけども、天気が良くて繁忙期いろいろ活動されていると思いますけども、事故だけは十分注意されて、道のトップの方も頸椎損傷でいきなり辞任するということが起きておりますので、事故だけは十分注意されますように、本人は当然ですけども地域の若い人たちに皆さん事故だけは気を付けるように声掛けして頂いて、緑多い年に向かっていけるようにご祈念申し上げます。それでは本当にこの三年間ありがとうございました。

以上、本総会の顛末を記録し相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年6月30日

会 長 _____

7 番 _____

8 番 _____